

地域への感謝  
もち配り

考えを伝える 学習

練習の成果！ 学習発表会

全力の演技！運動会

小中一緒に楽しむ  
小中合同レクリエーション

がんばった二学期！



新庄村立  
新庄小学校  
学校だより

新庄  
しんじょう

第8号  
令和7年  
12月18日  
発行者 岡田

二学期も、新庄っ子のがんばった姿、素敵な姿が、とてもたくさんありました。その姿は、運動会、学習発表会などの大きな行事はもちろん、毎日の学習や生活の中などの様々な場面でも見られました。

楽しかったこと、体験したこと、がんばって成果が出たこと、工夫してうまくいったこと等を、自分で言語化したり、他者に認めてもらったりすることで自己肯定感が高まると言われています。学校でも活動の振り返りを大切に行っています。また、子どもたちの良い行動を見つけ、認める声掛けも意識しています。

三学期もさらに、新庄っ子は元気に活躍することでしょう。

### 三・四年生「箏」の体験学習

12月11日（木）、三・四年が箏の体験をしました。蒜山の法華洋子先生を講師に、箏の楽譜の読み方や演奏の仕方を教えていただきました。

初めは恐る恐る触っていた子どもたちも次第に慣れてきて、終わるころにはきれいな箏の音が響いていました。



より美しく  
掃除の時間



なかよくいっしょに  
保小交流



地域を知る ふるさと新庄学



新庄小中学校  
ホームページQRコード  
「ギャラリー」では、写真で行事や出来事の様子を紹介しています。

### 人権参観日 PTA学習会

11月28日（金）は人権参観日でした。また、合わせてPTA学習会を実施しました。

参観授業では、『友達や自分の良いところを見つける』『相手の立場に立つて考える』『様々な人のために自分ができていることを考える』等、人権に関わるいろいろなアプローチで学習が展開されました。

また、PTA学習会は、稲田晴江様を講師に、風水害への対応について考えるワークショップを保護者・中学校生徒・教職員が一緒に行いました。小グループに分かれ、具体的な場面を想定して、どう判断しどんな行動をとるか考えました。もしもの時に備えての意識と知識を高めることができました。

### 新庄小中一貫教育研究発表会

11月20日（木）、新庄小中一貫教育研究発表会が開催されました。

五・六年国語『大造じいさんとがん』、七年社会『ヨーロッパ』の授業公開があり、子どもたちが真剣に課題と向き合っている姿を見ていただくことができました。全体会では岡山大学の高旗浩志教授から、小規模校をメリットとして「学習する主体」を育む授業づくりについてお話をいただきました。



### 学校運営協議会と 小中学校の学校評価

11月28日（金）、第三回の学校運営協議会が開催されました。保護者・児童生徒のアンケート結果や学校の自己評価をもとに学校評価をしていただきました。

小学校では、「授業の様子を参観すると、先生方はがんばっていると感じる。」「地域と学校は良く連携できているが、保護者に学校の姿があまり伝わっていないのでは。」「発達段階に合わせてアンケートの質問内容を検討してはどうか。」「そして中学校では、「小中一貫教育での実践交流ができています。」「夢や希望を持っている生徒が多いのはうれしいことだ。」「明確な答えが思いにくいように具体的な取組を質問に書いたら良いのでは。」「等、多くのご意見をいただきました。今後の学校改善に生かしてまいります。

小中学校ともおおむね目標を達成していると評価していただきました。

なお、学校評価の結果は学校ホームページの【学校紹介】のコーナーに公開しておりますのでご覧ください。

### 第三回『がんばり週間』の取組

11月25日（火）～12月1日（月）、中学校の定期考査に合わせて『がんばり週間』を実施しました。前号でも触れましたが、家庭学習の時間、運動時間、睡眠時間、メディアコントロールの記録をして、改善の意識を高める取組です。

集計してみると、平均の学習時間が学年の目標時間を上回った児童が21人（前回16人）、第二回（十月実施）より平均の学習時間が多くなった児童が18人（前回6人）でした。前回よりとてもがんばっていることがわかります。

自分で自分の行動をコントロールし、力をつけていく新庄っ子になっています。今後ともご家庭での協力、よろしく願いいたします。

※次回の発行は2月18日の予定です。





新庄村立  
新庄中学校  
学校だより

# 切磋琢磨

第8号  
令和7年  
12月18日  
発行者 川上

## 今年もあとわずか

今年は例年と比べて秋が短く、11月18日に初雪、しばらく暖かい日が続きましたが、12月3日には雪が降り、冬らしい気温とお天気になりました。近隣ではインフルエンザが流行し、学校閉鎖や学級閉鎖の学校も出ています。今年のインフルエンザは例年より若い人に流行しやすいと報道されています。今一度マスクの着用や手洗いなど基本の再確認が必要な時期かもしれません。

2学期は9月7日の運動会に始まり、最後の真庭支部秋季総体、職場体験学習、美術地区予選会・県秋季総体・学習発表会、村との意見交換会等、校内、校外での行事が多くありました。生徒たちは地域の方や他校の生徒との交流を通してひとまり成長してくれたものと確信しています。長いと思っていた2学期もあと少しで終わります。一年間を振り返りながら、しっかりと締めくくりをしてほしいと思います。

これからますます冷え込みが厳しくなると思います。健康管理に気をつけ、冬休み中も規則正しい生活を心がけ、元気に新しい年を迎えてほしいと思います。



## 人権参観日・PTA学習会

11月28日(金)に人権参観日を行い、道徳の授業を参観していただきました。今年は「オセロで学ぶユニバーサルデザインって何?」という題材で学びました。「手に障害があつて指先が思うように動かない人」「飽きっぽく、最後までゲームに集中できない幼児」など各グループごとにテーマを選んでその人たちが楽しめるオセロの新しいアイデアを話し合っていました。

自分のグループの考えがユニバーサルデザインの7つのルールのどれにあたるのかも考えるなど根拠を示して提案することができました。



人権参観日に合わせてPTA学習会を参観授業の後に行いました。今年は稲田晴江さんを講師に「風水害24」・風水害への対応を中学生と保護者と教員が一緒にワークシoppを行いました。刻々と変化する状況に合わせて自分たちの最善の行動を決めていき、無事生き残りを果たすというものでした。



〈感想〉  
・参加した保護者・先生・中学生の方々と交流しながらの取組になっていたのが良かった。  
・状況がよくわからない中で動ける中学生の決断が頼もしかった。家に帰ったら備えてある防災グッズを子どもと一緒に見直したいです。  
・なかなか防災について考える時もないので、楽しく真剣にできました。中学生の方もちんと意見を言ってくれたのでとてもいい学習会になったと思います。

## 日野学園との交流

11月26日(水)に鳥取県日野町立日野学園の5・6・7年生と新庄学園の5・6・7年生との交流会を新庄中学校で行いました。合同レクリエーションを実施し、最初はお互いに堅い雰囲気でしたが最後は「ドッジボール」で盛り上がりつきました。



## 村との意見交換会

12月11日(木)、午後から今年度の「ふるさと新庄学」のまとめとして、役場大ホールで「村との意見交換会」を開いていただきました。村からは、役場の方5名、役場以外の村内一般の方5名の計10名の方にご出席いただき、今年度の9年生の取り組みの報告と来年度に8年生が取り組みたい計画について発表し、意見交換を行いました。参加された方々は9年生の報告への質問や感想をたくさん話して下さい、8年生の計画に対しても参考となるたくさんの方の具体的なアドバイスをしてくださいました。

「中学生と村の方々と一緒に一つ一つのものを作り上げていく事が素晴らしい取り組みだ。」と石藤副村長よりお話をいただきました。お忙しい中、大変ありがとうございました。

## 性教育講演会

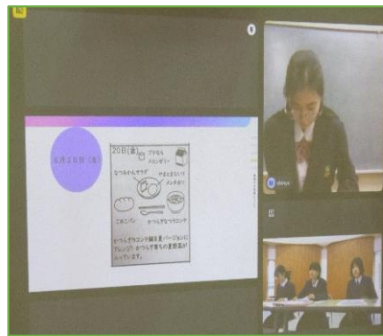
12月3日(水)にいのちの話し認定講師の久保木裕子さんを招いて講演会を行いました。「うまれてきた自分、生きていく自分がスゴイ!」子どもたちの自己肯定感のあがるお話をしていただきました。

〈感想〉  
・悩むこともあったけど、それも一つの個性なんだな、と思えた。  
・これから高校へ行って様々な人と出会うだろうけど自分と相手の境界線をしつかりと理解して接していきたいです。



## 奈良県葛城市立新庄中学校との交流

12月10日(水)に奈良県葛城市立新庄中学校とのオンライン交換会を行いました。奈良県の新庄町が合併して以来、約30年ぶりとなる交流となりました。学校紹介やクイズで楽しく交流しました。



## 切磋琢磨

長かった2学期が終わります。今年も通常通りの教育活動を行うことができました。運動会も村と合同で行うことができました。新庄太鼓・傘踊りの伝統文化も児童生徒の活躍でつなげることができたと思います。また、終業式の日には4人づきでお餅つきを行います。

地域の皆様に支えられ、いろいろな活動をさせていただけることに改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。どうぞよいお年をお迎えください。

